

# 山田町の紹介

いわてけんしもへいぐんやまだまち

## 岩手県下閉伊郡山田町

岩手県下閉伊郡山田町はリアス式海岸で有名な景勝地「三陸海岸（陸中海岸国立公園）」のほぼ中央に位置し、優美な自然環境に囲まれています。船越半島と重茂半島に抱かれた山田湾は内海で波も穏やかなのが特徴で、その豊富な漁場は牡蠣・帆立・ホヤ・ウニ・鮑・ワカメ・鮭などが有名です。また、椎茸は全国から高い評価を得ており、松茸も国内有数の産地で品質が良く香りが強いのが特徴です。

岩手県内でも積雪量が少なく、四季を通じて過ごしやすと言われています。



## 東日本大震災と山田町の被害状況

### 東日本大震災 概要

(気象庁資料より作成)

平成 23 年 3 月 11 日 (金)

14 時 46 分

震源 三陸沖 深さ 24km

規模 マグニチュード 9.0

同日 14 時 49 分

津波警報 (大津波) 発表

主な津波の観測値 (津波観測点)

・ えりも町庶野	最大波	15:44	3.5m
・ 宮古	最大波	15:26	8.5m 以上
・ 大船渡	最大波	15:18	8.0m 以上
・ 釜石	最大波	15:21	4.2m 以上
・ 石巻市鮎川	最大波	15:26	8.6m 以上
・ 相馬	最大波	15:51	9.3m 以上
・ 大洗	最大波	16:52	4.0m

### 全国の被害状況

(平成 24 年 12 月 25 日 内閣府資料より作成)

死者	15,878 名	全壊	129,724 戸
行方不明者	2,713 名	半壊	267,663 戸
負傷者	6,126 名	一部破損	731,673 戸
全国の避難者数	321,433 名		
※避難所の他、親族、知人宅や公営住宅、 仮設住宅への入居者も含む			

### 山田町の被害状況

(平成 24 年 12 月 24 日 山田町総務課危機管理室資料より作成)

死者	647 名	全壊	2,762 戸
行方不明者	149 名	大規模半壊	202 戸
応急仮設住宅	1,940 戸	半壊	203 戸
※避難所は平成 23 年 8 月 31 日にて全て閉鎖			
		一部損壊	202 戸
※非住家は含まず			

# 山田町の復興状況 (平成 25 年 1 月 11 日現在)

山田町では復興計画を概ね 10 年と考え、平成 23 年から平成 25 年を復旧期とし、まちづくりの基礎となる土地や基盤施設の再整備と各種活動の始動を展開していきます。現在は住民との合意形成中です。まち造成工事は平成 25 年度より開始予定。それに伴う住宅建築は早いところで平成 26 年度中頃より着工予定です。また、災害公営住宅は 72 戸の建設予定地が確定されています。



山田祭りでは 2 年ぶりに八幡宮の御神輿が復活し、大勢の観客を魅了しました。



町内各海岸では護岸改修工事が進められています。



被災した船越小学校では元の土地をかさ上げし、校舎を再建中です。



浦の浜地区のがれき仮置き場（現在は処理場）では、分別処理が進んでいます。



山田湾ではカキ・ホタテの養殖棚も増え、復旧しつつあります。



仮設店舗で営業を再開した商店。町内各所に建てられています。

## 私たちが山田町を支援する理由

ボランティアを行う上で活動先の地域の方々と信頼関係を構築することが必要不可欠と考え、支援先は 1 か所に絞込む事にしました。既に支援に入っている防災 NPO 仲間から情報収集すると共に、

- (1) 首都圏から遠く、ボランティアが集まり難いと思われた
- (2) 長期活動に適した無償の宿泊施設を確保できた
- (3) 三重県東紀州と似たリアス式海岸の町で、復旧・復興の得がたい教訓を学べると考えられた
- (4) 先遣隊調査により三重から支援できるニーズが見つかったなどの理由から山田町を支援することにしました。

